



福岡公民館だより 9月号



発行：ふくおかまちづくり協議会 福岡公民館 TEL72-2144

コロナ禍の中での公民館活動

7月31日に古田県知事が「第2波非常事態」に対する緊急対策について発表しました。

その発表を受け、公民館活動の対策として、3密（密集・密接・密閉）を避け、「人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い」を徹底することを意識して取り組んでいきます。

公民館に来館された方には、玄関に手指消毒用のアルコールを用意しています。利用される方は、「新型コロナウイルス感染症拡散防止利用者記入表」に記入して頂き、団体利用者代表の方には、「新型コロナウイルス感染症拡散防止チェックシート」に記入をお願いしています。また、利用された部屋のドアノブ・机・いすなどの消毒や、利用にあたっての注意事項を遵守し、感染症対策にご協力いただいています。

部屋の人数制限や、「人との距離の確保」のために大集会室には前後左右2m間隔に目印を付け、やれるだけの感染症対策を行ないながら、コロナ禍の中での公民館活動を模索していきたいと思います。

【福岡公民館図書室】

6月2日に図書室利用を再開して以降、図書室を利用される方も玄関での手指の消毒や、「新型コロナウイルス感染症拡散防止利用者記入表」の記入をお願いしています。

また、返却された本は3日間置いてから、図書室の本棚へ返却するなど、感染症対策を行っています。

こんな状況下ですが、だからこそ本に親しんでいただきたいと思います。

今月のテーマ本コーナーは「家族・夫婦」です。

『家族じまい』 桜木 紫乃 認知症の母、かつて横暴だった父。誰もが直面する家族の問題。

『家族シアター』 辻村 深月 近いからぶつかり合う。ややこしくも愛おしい、我が家の物語。

『主婦悦子さんの予期せぬ日々』 久田 恵 悦子さんの日常。深刻なのに元気になれる。

『三千円の使い方』 原田 ひ香 女性の人生…一生懸命生きているあなたへの、『節約』小説。

以前よりも家族で一緒に過ごすことが増えたことと思います。この機会に本を通して、「家族・夫婦」を見つめ直してみるのもいいかもしれませんね。

飲料水自動販売機設置事業者決まる



令和2年7月1日発行の福岡公民館だよりで募集した福岡公民館内の飲料水自動販売機は「みかわや」に決定しました。9月には、新しい飲料水自動販売機が公民館に入る予定です。

“ふくおか”取材を受ける！

CBC テレビ「花咲かタイムズ」で、常盤座歌舞伎保存会が撮影取材を受けました。9月に放送されるそうです。「ふくおか」の「何」が放送されるのでしょうか。楽しみにしてください。



下野小学校6年生が育てた花
(福岡公民館玄関)



コロナ禍で遠出ができない今、地元を見つめなおしてみませんか？

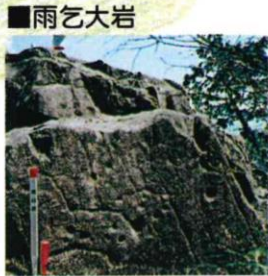
ニッ森山 登山ガイド

福岡地区のシンボルとなっている山、ニッ森山（標高 1,223m）。その名のとおり、西森と東森の二つの山が並んでそびえています。西森山頂には大きな岩があり、そこに立つと周囲が一望に開け、澄んだ日には伊勢湾を眺めることもできます。



7合目の登山口（駐車場）から大人で徒歩約 30 分程で山頂に着くことができます。

山頂からの展望



享保 8 年 (1723 年) 苗木藩第 6 代藩主遠山友将は、氷餅の製造場所を苗木高峯山からニッ森山頂に移すよう家臣に命じ作らせたのがこの場所でした。
氷餅とは寒冷期に池水を利用して餅を凍らせ乾燥して粉状にした保存食です。



七号目 登山口と東屋・駐車場

見晴小屋



ニッ森山の中腹から頂上にかけて遊歩道やアスレチック、東屋、トイレなどが整備されており、自然を楽しむ事が出来ます。登山道と山頂にはトイレが無いためこちらをご利用ください (冬期は閉鎖しています)。

ルート案内

国道 257 号から「馬場」の信号を左折し、福岡大橋を渡って右折。
県道 70 号線に突き当たったら左折し道なりに上がって行くと、切越峠付近で鉄ゲート(ニッ森林道入口)が開いているので左折。

